

Ecc

Chapter 7

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

טוֹב טוֹב שֵׁם מִשְׁמָן טוֹב וַיּוֹם הַמָּוֶת מִיּוֹם הַיּוֹלָדוֹ: 1
良い 良い 名声-は 油-より 良い 日-より 死-の そして-日-は 生まれた-日-より
[H8081](#) [H8034](#) [H8081](#) [H3205](#) [H3117](#) [H4194](#) [H3117](#)

良き名は良き油にまさり、死ぬる日は生るる日にまさる。

טוֹב לָלֶכֶת אֶל-בֵּית-אֲבִל מַלְכֵת אֶל-בֵּית מִשְׁתֶּה בְּאֶשֶׁר 2
良い 行く-ことは 家-へ 喪-の 家-へ 行-こと-より 宴會-の 家-へ なぜなら
[H0413](#) [H3212](#) [H0413](#) [H3212](#) [H0060](#) [H0413](#) [H3212](#) [H4960](#)

הוּא סוֹף כָּל-הָאָדָם וְהָיָה יָתֵן אֶל-לִבּוֹ: 3
それが 終わり-である すべて-の 人-の 心-に-留める そして-生きている-者-は その-心-に
[H1931](#) [H5490](#) [H3605](#) [H0120](#) [H5414](#) [H0413](#)

悲しみの家にはいるのは、宴会の家にはいるのにまさる。死はすべての人の終りだからである。生きている者は、これを心にとめる。

טוֹב כָּעַס מִשְׂחָק כִּי-בָרַע פָּנִים יֵיטֵב לֵב: 3
良い 悲しみ-は 笑い-より なぜなら 顔-に 悲しい-顔-に 顔-の 良くなる 心-は
[H7814](#) [H6440](#) [H7455](#) [H3190](#)

悲しみは笑いにまさる。顔に憂いをもつことによって、心は良くなるからである。

לֵב חֲכָמִים בְּבַיִת אֲבִל וְלֵב כְּסִיִּים בְּבַיִת שְׂמֵחָה: 4
心-は 知恵-ある-者-の 家-に-あり 喪-の 家-に-ある 愚かな者-の 家-に-あり 喜び-の
[H2450](#) [H0060](#) [H3684](#) [H8057](#)

賢い者の心は悲しみの家にあり、愚かな者の心は楽しみのある家にある。

טוֹב לְשָׁמַע גְּעֵרָה חָכָם מְאִישׁ שָׁמַע שִׁיר כְּסִיִּים: 5
良い 聞く-ことは 叱責-を 知恵-ある-者-の 人-が-より 聞- 歌-を 愚かな者-の
[H8085](#) [H1606](#) [H2450](#) [H0376](#) [H8085](#) [H3684](#)

賢い者の戒めを聞くのは、愚かな者の歌を聞くのにまさる。

כִּי כְּקוֹל הַסִּירִים תַּחַת הַסֵּר וְכֵן שִׂחַק הַכְּסִיל וְגַם- 6
なぜなら 音-の-ように 茨-の 下-の 釜-の その-ように 笑い-は 愚かな者-の これ-も-また
[H8478](#) [H7814](#) [H3684](#) [H1571](#)

זֶה הַקָּל: 7
これは 空しい
[H2088](#) [H1892](#)

愚かな者の笑いはかまの下に燃えるいばらの音のようである。これもまた空である。

כִּי הַעֲשֵׂק יְהוּלֵל וְיִאָבֵד חָכָם אֶת-לֵב מִתְּנָה: 7
なぜなら 虐げ-は 狂わせる 知恵-ある-者-を 滅ぼす (を) 心-を 贈り物-は
[H6233](#) [H0006](#) [H0853](#) [H4979](#)

たしかに、しえたげは賢い人を愚かにし、まいないは人の心をそこなう。

טוֹב אַחֲרֵית דְּבַר מְרֵאשִׁיתוֹ טוֹב אֲרָרָה רִיחַ מִגְּבוּהַ רִיחַ: 8
良い 終わり-は 物事-の 初め-より 忍耐-は 心-の 高慢-より 心-の
[H0319](#) [H1697](#) [H7225](#) [H0750](#) [H7307](#) [H1362](#) [H7307](#)

事の終りはその初めよりも良い。耐え忍ぶ心は、おごり高ぶる心にまさる。

אל-	תְּבַהֵל	בְּרוּחְךָ	לְכַעֵס	כִּי	כַעַס	בְּחִיק	כְּסִילִים	יָנוּחַ:	9
～するな	急ぐな	あなたの心-で	怒る-ことを	なぜなら	怒り-は	懐-に	愚か者-の	宿る	
	H0926	H7307	H3707			H2436	H3684	H5117	

気をせきたてて怒るな。怒りは愚かな者の胸に宿るからである。

אל-	תֹּאמַר	מָה	הָיָה	שְׁתַּיִמִּים	הַרְאֵשָׁנִים	הֵיוּ	טוֹבִים	10
～するな	言うな	何-だったのか	であった	以前-の-日々-が	昔-の	であった	良い	
	H0559	H4100	H1961	H3117	H7223	H1961		
מֵאֲלֵהָ	כִּי	לֹא	מִחֲכֻמָּהּ	שְׂאֵלָתָּ	עַל-	זֶה:		
これ-ら-よりも-と	なぜなら	～ではない	知恵-から	尋ねた-のではない	～について	これ-について		
	H0428	H3808	H2451	H7592		H2088		

「昔が今よりもよかったのはなぜか」と言うな。あなたがこれを問うのは知恵から出るのではない。

טוֹבָה	חֲכֻמָּהּ	עִם-	נַחֲלָהּ	וְיִתֵּר	לְרֹאֵי	הַשֶּׁמֶשׁ:	11
良い	知恵-は	～と-共に	相続財産-と	そして-益-がある	見る-者-に	太陽-を	
	H2451		H5159	H3148	H7200	H8121	

知恵に財産が伴うのは良い。それは日を見る者どもに益がある。

כִּי	בְּצֵל	הַחֲכֻמָּהּ	בְּצֵל	הַחֲכֻמָּהּ	וְיִתְרוֹן	לִיעַת	הַחֲכֻמָּהּ	12
なぜなら	影-の-中-に	知恵-の	影-の-中-に	知恵-の	そして-優れている	知識-は	知恵-が	
	H6738	H2451	H6738	H2451	H3504	H1847	H2451	
	בְּעֵלֶיהָ:	תְּחַיֶּהּ						
	その-持ち主-を	生かす						
	H1167	H2421						

知恵が身を守るのは、金銭が身を守るようである。しかし、知恵はこれを持つ者に生命を保たせる。これが知識のすぐれた所である。

רָאָה	אֶת-	מַעֲשֵׂהָ	הָאֱלֹהִים	כִּי	מִי	יֻכַּל	לְתַקֵּן	אֵת	13
見よ	(を)	業-を	神-の	なぜなら	誰-が	できるだろうか	真っ直ぐに-する-ことが	(を)	
	H7200	H0853	H0430		H4310	H3201	H8626	H0853	
אֲשֶׁר	עֲתוֹ:								
それ-を	曲げた-もの-を								
	H5791								

神のみわざを考えよ。神の曲げられたものを、だれがまっすぐにすることができるか。

בְּיוֹם	טוֹבָה	יְהִי	בְּטוֹב	וּבְיוֹם	רָעָה	רָאָה	נִם	אֶת-	זֶה	14
日-には	幸い-の	いよ	幸い-の-中-に	そして-日-には	災い-の	考えよ	また	(を)	これ-を	
	H3117	H1961		H3117		H7200	H1571	H0853	H2088	
לְעַמְתָּ	זֶה	עָשָׂה	הָאֱלֹהִים	עַל-	דְּבַרְתָּ	שְׂלֵא	יִמְצָא			
～と-並べて	あれ-を	造った	神-が	～の-ために	こと-の	見いださない-ように	見いださない			
	H2088		H0430		H1700	H3808	H4672			
הָאָדָם	אֲחֵרָיו	מֵאִימָה:								
人-が	その-後-に	何-も								
	H0120	H3972								

順境の日には楽しみ、逆境の日には考えよ。神は人に将来どういう事があるかを、知らせないために、彼とこれとを等しく造られたのである。

אָבַר צְדִיק יֵשׁ הֶבְלִי בִּימֵי רְאִיתִי הִכְלִ אֶת- 15
 滅びる 正しい-者-が ある 私の-空しい-日々-の 日々-の-中-で 私-は-見た すべて-を (を)
[H0006](#) [H6662](#) [H3426](#) [H1892](#) [H3117](#) [H7200](#) [H3605](#) [H0853](#)

: בְּרַעְתּוֹ מֵאֲרִיךְ רָשָׁע וַיֵּשׁ בְּצַדִּיקוֹ
 その-悪-の-中-で 長生きする 悪人-が そして-ある その-正しさ-の-中-で
[H0748](#) [H3748](#) [H7563](#) [H3426](#) [H6664](#)

わたしはこのむなしい人生において、もろもろの事を見た。そこには義人がその義によって滅びることがあり、悪人がその悪によって長生きすることがある。

לָמָּה יוֹתֵר תִּתְחַכֵּם וְאֵל- הַרְבֵּה צְדִיק תְּהִי אֶל- 16
 なぜ 過度-に 知恵-ある-と-思うな そして-~するな 過度-に 正しい-者-に なるな ~するな
[H4100](#) [H3148](#) [H2449](#) [H0408](#) [H6662](#) [H1961](#) [H0408](#)

: תְּשׁוּמָם
 滅ぼす-のか
[H8074](#)

あなたは義に過ぎてはならない。また賢きに過ぎてはならない。あなたはどのようにして自分を滅ぼしてよかろうか。

בְּלֹא תָּמוּת לָמָּה סָכַל תְּהִי וְאֵל- הַרְבֵּה תִּרְשָׁע אֶל- 17
 ~ではない 死ぬ-のか なぜ 愚か者-に なるな そして-~するな 過度-に 悪く-あるな ~するな
[H3808](#) [H4191](#) [H4100](#) [H5530](#) [H1961](#) [H0408](#) [H7561](#) [H0408](#)

: עֵתְךָ
 あなたの-時-に
[H6256](#)

悪に過ぎてはならない。また愚かであってはならない。あなたはどのようにして、自分の時のこないのに、死んでよかろうか。

אֶת- תִּנַּח אֶל- מִזָּה וְגַם- בָּזָה תִּאָחַז אֲשֶׁר טוֹב 18
 (を) 放すな ~するな あれ-から-も そして-また これ-を 掴む こと-は 良い
[H0853](#) [H3240](#) [H0408](#) [H2088](#) [H1571](#) [H2088](#) [H0270](#)

: כָּלֶם אֶת- יִצָּא אֱלֹהִים יָרָא כִּי- יָדָךְ
 すべて-を (を) 成し遂げる 神-を 畏れる-者-は なぜなら あなたの-手-を
[H3605](#) [H0853](#) [H3318](#) [H0430](#) [H3373](#) [H3027](#)

あなたがこれを執るのはよい、また彼から手を引いてはならない。神をかしこむ者は、このすべてからのがれ出るのである。

: בְּעִיר הָיוּ אֲשֶׁר שְׁלִיטִים מִעֲשָׂרָה לְחָכְם תַּעֲזוּ הַחֲכָמָה 19
 町-に いた (それらが) 支配者-より 十-人-の 知恵-ある-者-を 強める 知恵-は
[H1961](#) [H7989](#) [H6235](#) [H2450](#) [H5810](#) [H2451](#)

知恵が知者を強くするのは、十人のつかさが町におるのにまさる。

וְלֹא טוֹב יַעֲשֶׂה- אֲשֶׁר בְּאֶרֶץ צְדִיק אֵין אִלֵּים כִּי 20
 そして-~しない 善-を 行う (それが) 地-に 正しい-者-は いない 人-は なぜなら
[H3808](#) [H0776](#) [H6662](#) [H0369](#) [H0120](#)

: יִחַטָּא
 罪-を-犯さない
[H2398](#)

善を行い、罪を犯さない正しい人は世にいない。

לִבְּךָ תִּתֵּן אֶל- יִדְבְּרוּ אֲשֶׁר תִּדְבְּרִים לְכֹל- גַּם 21
 あなたの心-を 留めるな ~するな 人々が-話す (それを) 言葉-に すべて-の また
[H5414](#) [H5408](#) [H1696](#) [H1697](#) [H3605](#) [H1571](#)

מִקְלָלְךָ: עַבְדְּךָ אֶת- תִּשְׁמַע לֹא- אֲשֶׁר
 呪う-の-を あなたの僕-が (を) 聞かなくて-すむだろう ~しない そうすれば
[H7043](#) [H5650](#) [H0853](#) [H8085](#) [H3808](#)

人の語るすべての事に心をとめてはならない。これはあなたが、自分のしもべのあなたをのろう言葉を聞かないためである。

אֵת| גַּם- אֲשֶׁר לִבְּךָ יָדַע רַבּוֹת פְּעָמַיִם גַּם- כִּי 22
 あなた-自身-も また (それを) あなたの心-は 知っている 多くの 何-度-も また なぜなら
[H1571](#) [H3045](#) [H6471](#) [H1571](#)

אֶתְּהָ (קָלַלְתָּ אַחֵרִים: 他人-を 呪った-ことがある あなた-自身-も
[H0312](#) [H7043](#)

あなたもまた、しばしば他人をのろったのを自分の心に知っているからである。

וְהִיא אֲחֻמָּה אֹמְרָתִי בְּחָכְמָה נִסִּיתִי זֶה כָּל- 23
 しかし-それ-は 知恵-ある-者-に-なろう-と 私-は-言った 知恵-で 私-は-試した これ-を すべて
[H1931](#) [H2449](#) [H0559](#) [H2451](#) [H5254](#) [H2090](#) [H3605](#)

רְחוּקָה מִמֶּנִּי: 私-から 遠い
[H7350](#)

わたしは知恵をもってこのすべての事を試みて、「わたしは知者となろう」と言ったが、遠く及ばなかった。

יִמְצְאוּנִי: מִי עֵמֶק וְעֵמֶק שָׁהִיָּה מַה- רְחוּק 24
 見つける-だろうか 誰-が 深い そして-深い あった-のか 何-が 遠い
[H4672](#) [H4310](#) [H6013](#) [H6013](#) [H1961](#) [H4100](#) [H7350](#)

物事の理は遠く、また、はなはだ深い。だれがこれを見いだすことができよう。

וּבְקִשׁ וְלִתּוֹר לְדַעַת וְלִבִּי אֲנִי סְבוּתִי 25
 そして-求める そして-探る-ために 知る-ために そして-私の心-で 私-は 私-は-向き直った
[H1245](#) [H8446](#) [H3045](#) [H0589](#) [H5437](#)

הוֹלָלוֹת: וְהַסְכָּלוֹת כְּסָל רָשַׁע וְלְדַעַת וְחֻשְׁבוֹן חָכְמָה 26
 狂気-である そして-愚かさ-は 愚かさ-であり 悪-は そして-知る-ために そして-理由-を 知恵-と
[H1947](#) [H3689](#) [H7562](#) [H3045](#) [H2808](#) [H2451](#)

わたしは、心を転じて、物を知り、事を探り、知恵と道理を求めようとし、また悪の愚かなこと、愚痴の狂気であることを知ろうとした。

מִצְוֵרִים הִיא אֲשֶׁר- הָאִשָּׁה אֶת- מָוֶת מָר אֲנִי וּמוֹצָא 26
 畏-であり 彼女-は その女-は 女-を (を) 死-より-も 苦い 私-は そして-見いだす
[H1931](#) [H0802](#) [H0853](#) [H4194](#) [H4751](#) [H0589](#) [H4672](#)

יִמְלֵט הָאֱלֹהִים לְפָנַי טוֹב יָדֶיהָ אֲסוּרִים לִבָּהּ וְחַרְמִים 27
 免れる 神-の ~の-前-に 良い その手-は 束縛-であり その心-は そして-網-であり
[H4422](#) [H0430](#) [H6440](#) [H3027](#) [H0612](#)

בָּהּ: יִלְכָּד וְחַוְטָא מִמֶּנָּה 彼女-に 捕られる しかし-罪人-は 彼女-から
[H3920](#) [H2398](#)

わたしは、その心が、わなど網のような女、その手が、かせのような女は、死よりも苦い者であることを見いだした。神を喜ばす者は彼女からのがれる。しかし罪びとは彼女に捕えられる。

לִמְצָא	לְאַחַת	אַחַת	קַהֲלֵת	אָמַרָה	מִצְאָתִי	זֶה	רְאֵה	27
見いだす-ために	一つ-ずつ	一つ-ずつ	伝道者-は	言った	私-は-見いだした	これ-を	見よ	
H4672	H0259	H0259	H6953	H0559	H4672	H2088	H7200	

חֲשׂוֹן:
理由-を
[H2808](#)

伝道者は言う、見よ、その数を知ろうとして、いちいち数えて、わたしが得たものはこれである。

אֶחָד	אָדָם	מִצְאָתִי	וְלֹא	נַפְשִׁי	בִקְשָׁה	עוֹד-	אֲשֶׁר	28
一-人	人-は	見いださなかった	しかし-~しない	私の-魂-は	求めた	なお	(それを)	
H0259	H0120	H4672	H3808	H5315	H1245	H5750		

לֹא	אֵלֶּה	בְּכָל-	וְאִשָּׁה	מִצְאָתִי	מֵאֶלֶף
~しない	これら-の	すべて-の-中-から	しかし-女-は	見いだした	千-人-の-中-から
H3808	H0428	H3605	H0802	H4672	H0505

מִצְאָתִי:
見いださなかった
[H4672](#)

わたしはなおこれを求めたけれども、得なかった。わたしは千人のうちにひとりの男子を得たけれども、そのすべてのうちに、ひとりの女子をも得なかった。

יָשָׁר	הָאָדָם	אֶת-	הָאֱלֹהִים	עָשָׂה	אֲשֶׁר	מִצְאָתִי	זֶה	רְאֵה-	לְבַד	29
正しく	人-を	(を)	神-が	造った	(それは)	私-は-見いだした	これ-を	見よ	ただ	
H3477	H0120	H0853	H0430			H4672	H2088	H7200	H0905	

רַבִּים:	חֲשָׁבוֹת	בִקְשׁוּ	וְהֵנָּה
多く-の	計略-を	求めた	しかし-彼ら-は
	H2810	H1245	H1992

見よ、わたしが得た事は、ただこれだけである。すなわち、神は人を正しい者に造られたけれども、人は多くの計略を考え出した事である。